

事業所名

放課後等デイびび

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

10日

法人（事業所）理念		「くらしいきいき」 社会福祉法人慶育会は、法令を遵守(コンプライアンス)し、地域福祉を基本におき、地域にお住まいの方や障害をお持ちの方、また支援が必要な方に寄り添い、一人ひとりがその人らしい生き生きとした暮らしができるよう豊かな心と強い信念をもって総合的な支援に当り、誰もが安心して暮らせる福祉サービスを目指します。									
支援方針		(1) 個々のニーズに応じた発達支援（5領域の把握と実施）個々の成長段階に応じた個別支援計画を策定・実施し、Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)のサイクルにより回していきます。 (2) 家族支援 日頃よりご家族の思いに寄り添い、お子さんの成長と一緒に確認しながら、その時々に応じた方法で相談援助を行います。 (3) 関係機関・地域との連携による繋がる支援 一人ひとりの課題や目標、その支援方法等、しっかりと共有しながら、統一した支援ができるよう、各関係機関と連携していきます。また、通過事業所として次のサービス、就労等に繋げる役割があることを意識しながら、先を見据えた目標への取り組み、成長を促していきます。 (4) 職員間の連携と自己研鑽による質の高い支援の提供ができるよう常に務めていきます。									
営業時間		放課後 長期	9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容											
本人 支 援	健康・生活	・バイタル測定や身体状態の把握を行い、体調面の管理をする。意思表示が困難である子どもの障害の特性及び発達の過程・特性などに考慮し、小さなサインでも心身の異常に気付けるよう、きめ細やかな観察を行う。基本的な生活リズムを整え、健康の基本となる食を楽しみながら健康の増進を図る。 ・食事・排泄・衣類の着脱・身の回りの事など、一から丁寧に繰り返し支援を行い、生活に必要な基本的な生活動作の取得と定着を図る。									
	運動・感覚	・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る。 ・楽しみながら身体を動かし運動機能の向上、維持を図る。 ・感覚統合遊びや様々な体験から刺激を受け五感を活用できるように支援するとともに、感覚の過敏や鈍麻などの感覚の偏りに対し環境整備などを行う。									
	認知・行動	・様々なプログラム・日課・集団・個別による活動や学習に取り組みながら感覚の需要→認知→行動の一連の動きを身に着ける。 ・物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間、時間等の概念の形成、水量、形の大きさ、重さ、色の違いなどの取得のための支援を行う。 ・偏りなどの個々の特性に配慮するとともに、感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応支援を行う。									
	言語 コミュニケーション	・障害の種類や程度、興味・関心等に応じて、言語的コミュニケーションだけでなく、非言語的コミュニケーションを用いながら相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身に着ける。 ・たくさん物の言葉や機械の言葉に触れて意味づけし言語の取得を図ると共に、相互のやりとりの中で自発的発声を促す。									
	人間関係 社会性	・他者を意識し、身近な人への信頼、アタッチメント(愛着行動)を形成し、それを安全基地として周りへの探索、関わりを持てる様に支援する。 ・模倣・象徴遊び・協同遊びなど、遊びの中から社会性の発達を支援するとともに、自己の理解や感情コントロールが出来る様支援する。 ・集団の中での役割、ルール、マナーなどを学び、家庭・社会・卒業後の進路でも困らない様に一貫した支援で集団への適応を図る。									
家族支援		・家族の思いに寄り添い、子どもの成長と一緒に確認しながら、時々に応じた様々な方法での相談援助を行う。 ・ご家族同士の関わり、きょうだい児との関りやびびでのお子さんの様子を見られるよう、法人事務等の参観、保護者会等実施する。				移行支援		・学校卒業後の福祉サービス、就労等に繋げる役割を意識し、先を見据えた目標の取り組みをするとともに、移行時には、スムーズに移行できるよう引継ぎを行う。 ・インクルーシブの観点から、発達支援の課題がクリアされ可能となったときには、地域の学童等に移行させていく。			
地域支援・地域連携		・学校、行政、保健医療、地域、その他の福祉サービス等と連絡を密にとり、課題、目標、支援方法等共有し、統一した支援を目指していく。				職員の質の向上		法人内の研修や勉強会への参加。 法人外への研修にも積極的に参加し、自己研鑽を図る。			
主な行事等		法人行事：創立記念式典、運動会 ・保護者会、園外活動・外出、									